

変らぬ平和への願いを胸に 戦没者追悼式を実施しました

多くの尊い命が失われた先の大戦の終戦から、80年の月日が経過しました。

中泊町では亡くなられた方々のご冥福を祈り、平和を祈念するため、8月26日に戦没者追悼式を実施しました。

会場には遺族会や関係者らが訪れ、戦没者の御霊に黙祷を捧げ、献花しました。

遺族会の野上祐一会長は「大戦から80年という月日が経った。亡くなられた方々の思いを忘れることなく、恒久平和のために、一層の努力をしていきたい」と追悼の言葉を述べました。



北津軽ゴールドファイターズが東北大会に出場しました



7月19日(土)から21日(月)と27日(日)に行われた第6回C B S 少年軟式野球「学童部大会」東日本大会青森県予選会兼第6回2025ロータスクラブ青森カップ少年軟式野球大会で第3位に輝き、第3代表として東北大会に出場することとなった北津軽ゴールドファイターズの町出身選手11名が8月29日(金)、町を表敬訪問しました。

東北大会の結果は惜しくも予選リーグ敗退となりましたが選手全員が健闘しました。

中里中学校吹奏楽部が東北大会に出場しました

7月27日(日)に行われた第67回青森県吹奏楽コンクール中学生小編成の部で金賞に輝き、東北大会に出場することとなった中里中学校吹奏楽部の生徒11名が8月29日(金)、町を表敬訪問しました。

9月7日(日)におこなわれた東北大会の結果は銀賞受賞となりました。

これからの活躍にもご注目ください。



新たな地域おこし協力隊員が着任



中泊さかなプロジェクト協議会に配属される地域おこし協力隊として、新たに荒木大智さんが着任しました。

長年運輸業に従事したのち、県庁に出向して輸送サービスの構築に携わった経験から、水産物の販路開拓や新商品開発などに力を入れます。

濱館町長は「これまでの社会経験を活かし、小泊地域の漁業振興に尽力していただくようお願いする」と激励し、荒木さんは「町の地域貢献と中泊さかなプロダクツ協議会の発展のために全力を尽くします」と力強く応えました。

待ちに待った!! 収穫体験を実施

今年5月に毎年恒例となっている田植え体験を行った中里小学校5年生の児童14名が9月11日(木)、町内の小野大海さんの田んぼで自らが植えた稲の収穫を行いました。

秋晴れに恵まれたこの日、すくすくと成長し黄金色に輝く田んぼを訪れた児童たちは、収穫用の鎌を持って作業にのぞみ、普段慣れない中腰の姿勢に苦労しながらも無事にすべての稲を刈り採りました。

児童たちが収穫した稲は精米したのち、児童全員に配布する予定です。



町民の健康長寿を祝して



長年にわたり社会に尽くしてきた長寿者を祝う敬老会が、総合文化センター「パルナス」で9月12日(金)に開催されました。

今年度の顕彰対象者は、88歳長寿者115人、ダイヤモンド婚を迎えた夫婦は5組、金婚を迎えた夫婦は6組でした。

主催者を代表して町長は「今年は100歳を迎えられる方も例年より多い。長生きだけでなく健康でいることにも気をつけて健やかに過ごして」と挨拶しました。

健康増進セミナーを開催しました

健康や介護予防をテーマとして、生涯現役で活躍するための意欲を促進することを目的に9月14日(日)、中泊町生涯現役いきいき活躍プロジェクト協議会が主催する「働く準備! 健康増進セミナー」が湯らば一くで初開催されました。

セミナー内ではワイズ・パーク青森中泊店を経営する荒川栄氏と濱館町長が「中泊町と健康について」と題しトークしたほか健康運動の実践も行われ、参加者たちは適切な運動が健康寿命を延ばすことにつながると理解を深めていました。



後藤ハツさん100歳顕彰 お誕生日おめでとう!!



中泊町 下前の後藤ハツさんが9月21日(日)、100歳の誕生日をむかえ、濱館町長がグループホーム宝森を訪れ、顕彰状を手渡しお祝いしました。

後藤さんはこども3人、孫7人、ひ孫10人に恵まれ、この日は長男夫婦がお祝いに駆け付けました。

趣味は和裁で、よく着物などを作っていたほか、歌うことも大好きだとのこと。

後藤さん100歳のお誕生日おめでとうございます!!これからも健やかに過ごしてください。